

# 栃木県現代俳句協会報

No. 181



第一八一号

発行所

〒三三七-〇三二五  
佐野市吉水駅前一五八水口方

栃木県現代俳句協会

発行人

中井 洋子

編集人

山野井 朝香

令和八年三月一日発行

## 新しい時流の中で

栃木県現代俳句協会会長

中井 洋子



新年おめでとございます。

本年も佳き一年でありますようお願い致します。

さて、昨年度の事業が全て滞りなく実施され、とりわけ、第三十三回現代俳句色紙展は初めて会場を変更しての開催で

したが、数年来、懸案だった設営の困難な点が幾分でも解消できたことは、次年度への弾みとなりました。これも会員の皆さまのご努力とご協力の表れと感じ入っております。

さて、近年の時代の急速な進展は、日常生活はもとよりIT化による情報処理や通信手段、投句、投稿等々のペーパーレスなど、身近に見られる現状にあります。また、月刊「現代俳句」誌もウェブ版が活発化しております。この時流が、『蒼年部』という新しい活動を生んだものと思われませんが、当協会も萌芽しております。若年層の視点で俳句の魅力をより一層引き出して欲しいと願っております。

本年度の各部の事業や支部句会がより充実され、お一人おひとりが秀句を得られますようお願いいたします。

本年もよろしくお願い申し上げます。



にこやかな笑顔で

令和八年度総会  
決定事項について

副会長兼事務局長 水口 圭子

令和八年度総会は、一月十八日、サンプラザ栢木に於いて開催され、左記の内容を満場一致で決定し、無事終了致しました。ここに決定事項をご報告致します。

記

一、報告

- (一) 令和七年度事業報告
  - (二) 令和七年度会計報告
  - (三) 令和七年度監査報告
- 二、議事
- (一) 令和八年度事業計画
  - (二) 総会及び賀詞交歓会(新春俳句会) 一月十八日(日) サンプラザ栢木
  - (三) 第七十三回俳句研究会(宇都宮支部担当) 日時 四月二日(木) 十三時
  - (四) 会場 宇都宮市生涯学習センター
  - (五) 内容 吟行会
  - (六) 第七十四回俳句研究会(県南支部担当) 日時 九月三十日(水) 十三時

- ・会場 小山市生涯学習センター(ロブレ六階)
- ・講話 演題未定
- ・講師 神山姫余
- ④ 第二十一回通信句会(六月〜八月) 全会員を対象の通信句会とする
- ・第七十四回俳句研究会にて結果報告
- ⑤ 第三十四回現代俳句色紙展 十月二十四日(土)〜十月二十五日(日)
- ・会場 きららの杜とちぎ歳の街楽習館
- ・特別コーナー 未定
- ⑥ 支部句会の推進
- ・県南支部「昴句会」毎月第二月曜日 小山市生涯学習センター
- ・栢木支部「山麓俳句会」隔月第三水曜日 きららの杜とちぎ歳の街楽習館
- ・上都賀支部「きらら句会」毎月第一日曜日 日光市民活動支援センター
- ・県西支部「三叢句会」毎月第二水曜日 佐野駅待合室二階ばるぼーと
- ・宇都宮支部「亀の会」毎月第三土曜日 宇都宮市中央生涯学習センター
- ⑦ 会報の発行 年四回 第一一八号〜一八四号
- ⑧ 会員の動静報告 組織部 七十九名(会員七十七名・賛助会員二名)
- ⑨ 議案書及び役員会資料の準備 総務部

栢木県現代俳句協会役員会構成

(第二十一期後期二〇二六年度)

- ◎名誉会長 和田浩一
- ◎名誉顧問 伏木ケイ
- ◎名誉会員 大嶋邦子
- ◎顧問 石倉夏生 速水峰邨 須藤火珠男
- ◎役員会 会長 中井洋子
- 副会長兼幹事長 中村克子
- 副会長兼事務局長 水口圭子
- 副会長 中村國司(新)
- 会計長 北島洋子
- 事務局次長 神山姫余・増山ちさ・本間睦美
- 副会計長 戸田富美子

◆幹事 ○印部長 □印刷部長

- 総務部 ○橋本尚子 □高田栄子
- 広報部 ○山野井朝香

- 第一事業部 □白井正枝・中田陽子・池澤光子
- 第二事業部 ○中村國司(兼) □鯉沼桂子
- 第三事業部 ○増山ちさ
- 第三事業部 □橋本尚子(兼)・綱川羽音
- 第三事業部 ○戸田富美子(兼)

- 組織部 ○本間睦美(兼)
- 神山姫余(兼)

◆支部組織

- 総支部長 佐々木輝美

総支部長代理 小杉栄美子 (兼)

○支部長 □副支部長

①宇都宮支部 (宇都宮市 高根沢町 茂木町 大田原市 益子町 上三川町 那須塩原市 矢板市 さくら市 那須町)

○中村國司 (兼) □森本金一

②上都賀支部 (鹿沼市 日光市)

○本間睦美 (兼) □北山曉亀

③県西支部 (佐野市)

○山野井朝香 (兼) □中田陽子 (兼)

④栃木支部 (栃木市)

○佐々木輝美 (兼) □関口ミツ

⑤県南支部 (小山市 野木町 壬生町)

○小杉栄美子 (兼) □遊佐純子 (兼)

□原田利江

◎監査会

監査役 松本登子・佐々木輝美 (兼)

◎参与 大竹照子・石川和子・和田璋子

・宇津木玲華・高木洋子

◎支部句会講師

○昂句会 和田浩一 (代) 中村克子

○三亀句会 石倉夏生 (代) 水口圭子

○亀の会 速水峰郎

○きらら句会 須藤火珠男

○山麓俳句会 中井洋子

◎特別選者

和田浩一 中井洋子 石倉夏生 速水峰郎

須藤火珠男 中村克子 大竹照子 水口圭子

◎一般社団法人現代俳句協会評議員

水口圭子 神山姫余

◎一般社団法人現代俳句協会名誉会員

和田浩一

# 新春俳句会作品集

\*\*\*\*\*

◇特選賞

和田 浩一 選

花びら餅懐紙秘かに朱を帯びぬ 本間睦美

中井 洋子 選

空白のページも生きて日記果つ 鯉沼桂子

石倉 夏生 選

戦死者の転生かとも渡り鳥 水口圭子

須藤火珠男 選

鳥帰ることりと晩年置いてゆく 中村克子

中村 克子 選

戦死者の転生かとも渡り鳥 水口圭子

水口 圭子 選

言葉よせつけず深紅の寒牡丹 石倉夏生

◇最高点句

空白のページも生きて日記果つ 鯉沼桂子

◇その他の作品 (順不同)

身ほとりの甘き葉臭開戦日 和田浩一

先をいそぐ男いそがない白鳥 中井洋子

来し方やイロハニホヘト紅葉坂

須藤火珠男

しんしんと荒草に霜夜の明くる 中村國司

無職と一行冬の月白し 北島洋子

初詣善人顔があふれをり 神山姫余

味噌焦げる匂い例幣使街道は冬

佐々木輝美

荒縄の結び目ゆるみ寒の入り 和田璋子

原因不明病吹雪に叩きつけ 早乙女説子

冬の虹消えてぶらんこ少し揺れ

戸田富美子

偽りの平癒に疲れ冬の菊 石川和子

転職二日目ラジオから雪予報 山野井朝香

見慣れたる山に一礼初明り 池澤光子

真つさらな未来を買いに年の市 橋本尚子

水琴窟に声を残して雪螢 小川たか子

寒オリオン父のハモニ力響かせて

関口ミツ

描き繋ぐフレスコ壁画去年今年 中田陽子

故郷となりたる大地初山河 高瀬かず枝

龍田姫生後半日大欠伸 黒崎 晶

# 第73回俳句研究会のご案内

〈花の宇都宮吟行です〉

- ◆日 時：令和8年4月2日(木) (10時～16時)
- ◆会 場：⑤宇都宮市中央生涯学習センター (10時開場)  
〒320-0806 宇都宮市中央1丁目1-13 (☎028-632-6331)
- ◆吟行地：

①祥雲寺 枝垂桜が美しい。

宇都宮市東戸祭1丁目1-16(☎028-622-5719)

②蒲生神社 祭神は蒲生君平。相撲にも所縁あり。

宇都宮市埴田5丁目1-19(☎028-622-4852)

③八幡山公園 テレビ塔の展望台から県内を眺望。

宇都宮市埴田5丁目1-1(☎028-624-0642)

④慈光寺 枝垂桜。通称赤門。

宇都宮市埴田1丁目3-3(☎028-622-4589)

◆句 会：13時～16時

⑤宇都宮市中央生涯学習センター204室

◆投 句：当日囁目3句

◆投句締切：13時

◆会 費：500円

\*桜の時期です。吟行場所は各自ご自由に。

\*句会までに食事を済ませてください。

\*天候状況などによっては内容の変更があります。

(連絡先) 宇都宮支部

中村國司 ☎080-1117-5751 鯉沼桂子 ☎0282-43-0374



## ◆お知らせ

○水口 圭子

・『現代俳句』十一月号・Web版版十一月号  
第26回現代俳句協会年度作品賞30句と「受賞の言葉」

・『現代俳句』十二月号

・受賞者競詠 作品5句と文

・Web版「現代俳句」十二月号

・競詠作品相互評

○石倉 夏生(Web版)

・水口圭子年度作品賞30句の「解題」

○中井 洋子(Web版)

・同賞作品一句評

○和田 浩一

・『現代俳句』十二月号

・新作現代俳句10句

## 『蒼年部』についての問合せ

◎連絡先

神山姫余方

TEL & FAX 〇二八五二二八一七二〇二

(前号掲載) 〇八二四一八五二七一一三〇

は誤りです)

携帯 〇九〇一七二一三九一五五〇六

次号182号の原稿締切りは4月25日です。